

SDGsの取り組みで、働きがいのある社風を実現

福井鋳螺株式会社（あわら市）

SDGsに貢献！

- ・環境に配慮した製品開発やCO2排出削減などの具体的数値目標を設定
- ・SDGs事務局を設置し、社員のアイデアを積極的に取り入れた活動を展開



1. 細呂木事業所（あわら市）に設置した太陽光発電設備 2. 海と渚のクリーンアップ活動に参加 3. 地元小学校の工場見学時にSDGsの取り組みを紹介

取り組みのきっかけ

欧州企業をはじめとするグローバル顧客より「脱炭素」への対応が問われるようになったため、当社の基幹技術である冷間鍛造技術（※）を活用し、金属廃棄量などを削減できる新製品開発によるCO2排出削減を進めてきました。さらに、SDGsの17の目標を踏まえた取り組みと、全ての社員がのびのびと個々の能力を発揮して働ける職場環境の整備などを目標にSDGs事務局を設置。これを機に、社内外における具体的活動を活発に展開しています。（※）材料（金属）に熱を加えず常温のまま圧力を加えて、金属を変形させながら成形をおこなう加工方法

特に注力しているSDGsの取り組み

経営方針に「2030年までにカーボンニュートラルを目指す」などの挑戦的目標を設定し、社内外の意識向上を図っています。2021年には、自家消費型では北陸最大級の太陽光発電設備を細呂木事業所に設置し運用を開始しました。小学生から大学生まで工場見学を受入れるなど、次世代育成に寄与する取り組みも実施しています。また、SDGs事務局の活動を「SDGsかわらばん」として年4回発行の社内報に掲載し、社員への周知に努めています。

担当者の思い

佐孝 宗浩さん

社内外にSDGsの勉強の機会を設けたことで、環境や社会の未来に対する社員の意識が高まりました。さらに自分が働く会社が、自身と家族のみならず、地域社会や国際社会まで影響を与える先進的企業であると一層認識できるようになり、当社で働くことに対する一人ひとりの自信と誇り、満足度につながっていると感じています。



Company Information

福井鋳螺株式会社

住所 / 福井県あわら市山十楽1-7
事業内容 / 精密鍛造パーツ等製造・販売
創業年 / 1959年
代表者 / CEO代表取締役社長 打本 幸雄
従業員 / 569名(2021年12月)
<https://www.byora.co.jp/>



会社ホームページ